



Kussy's Eyes

「60Sアメリカン」っていうと、モーター系を代表とするマッスルなクルマが目が行きがち。でも、忘れちゃならないのが、今回バカ員ツアーのアシとなったインターメディアイトクラスのステーションワゴンだ。というのも、60年代前半は50年代からの好景が続いて「一家に2台」が全米に浸透した時期。「セダンやクーペの他に、ステーションワゴンをどうぞ」となった。でもって、こいつはママズカー（ママのクルマってことね）として売れた。週末のバカ員でスーパーにお買い物に行くのではなく、毎日のママの足となったのだ。そんなクルマだけにこいつはアメリカの日常を感じる。買の力を抜いたクルマ存在だ。どうこのクルマさ？ いも感してしょ

今回のバカ員とは？



おまちどう



↑アクアラインを使って本見海に到着。そこから国道道路を使って富津沖に到着。横浜からならドライブにちょうどいい距離だ



↑バカ員を食す面々。ゆでバカもバカフライもかなり美味。あえていうならバカ員だけにバカウマだ。なぜかクッシーがトントンカツ定食



正式名称：アオヤキ
店舗：マルスグレイブ ばか員目
アキ - Han Chan

三角形の貝殻を持つ2枚貝。大きいのだと殻長が8センチくらいのもも生息する。アオヤキという名前は千葉県市原市青柳から大塚に出産されていたかららしい。地元ではバカ貝、もしくはバカと呼ばれているから知らない人はびっくりしちゃおう。だいたい水深6メートルくらいの海底に多く生息し、潜水艇や潜水艇でも漁獲可能な魚類的な貝でもある。DHAや良質なタンパク質が豊富で、太らないしアタマも良くなるという美味な貝。

↑今回、バカ員ツアーで立ち寄ったのがここ「あさき食堂 (TEL0439・87・2626)」である。店内に「バカ」という声があふく

↑ほとんどメニューに「ゆでバカ」と表記されているからおもしろい。ひらがなカタカナのバランスが最高で何を見ても笑ってしまう



↑この日は風が強くて生バカ（刺身）は品切れだったけど、こちらのゆでバカを堪能。ワサビ醤油でバクッといただきませー。500円

↑串に刺したバカ員のむき身をフライにしたその名もバカフライ。ご飯海苔いっしょにつくバカフライ定食は950円でおリウムあり

レ 気がつきました？ しつはオレも気になってたんすよ。さつきから、高遠降りたらちよつと見てみましよう。ラ なんかつらフルもアメリカ映画みたい。でもフロがあるから安心だ。レ オレは不安だよ。だってこれ店の売り物だからね。なんか故障箇所があったらヤバイでしょ。どれどれ...あつ大丈夫だ。ちよつとメーターの配線の接触が悪かったんだ。ク なんたまたま調子そのもじゃねーか。もうちよつとビッグ・トラブルがあつたほうが企画としては盛り上がるのにな。レ そんなことになったらショップとしては最悪ですよ。動弁してくださいよ。もう。ク わかったわかった。もうすぐ富津沖だよ。ラ ホントにバカ貝って存在するんだ。看板に書いてあるよ。レ マジかよー。いったいどんな味がするんだろ。ク まあまあ。そんなに焦るなつて。じゃあこの食堂で食へようぜ。ラ このメニューはおもしろさすぎる。だってバカだからですよ。バカフライにゆでバカ。それにバカ刺しとか...。ク なんかが笑えるだろ。レ でもホントにこういう名前なんだ



↑お腹もいっぱいになった。帰る前に横浜に帰ろう。アメリカンな一日だ

ね、ゆでたバカ貝を焼いてゆでバカかあ。間違いないよな。ラ ボクは「バカフライ定食」。それと「ゆでバカ」ください。レ じゃあオレも「バカフライ」いってみよう。ク じゃあオレは「トントンカツ定食」で。ラ こらっ。なんでここまで来てトントンカツなんですか。ありえねー。別に富津沖まで来なくても食べられるじゃないですか。レ そーだよ。バカ員食へに来たんだよオレたち。ク いやー実はさ。正直いうとオレさあ、目って苦手なんだよね。食べられない。やっぱ。レ 出たよー。何だよそれ。ラ あーあ。やっぱりやつてらんないよ。ホント。

↑追加メーターやエアコンも装備して、まさに大人の街乗り仕様になっているところもポイントだ。快速装備があるのはけっこう嬉しい

↑大きなステアリングに三角窓。それにシンプルな内装やインパネ。この雰囲気でだけでも欲しくなる1台。148万円はお買い得かも



今回のおバかなクルマとは？

正式名称：1966年式シボレー・シェベル・マリブ・ワゴン
車種：ゼネラルモーターズ社 シボレー・ディビジョン
本國型：1966 Chevrolet Chevelle Malibu Wagon

60年代初頭から、それまでのフルサイズモデルだけでなく、コンパクトやインターメディアイトといったボディサイズの選択が広がった背景から、1964年にデビューしたシボレー初のインターメディアイト・サイズモデル。セダンやクーペ、ワゴンにコンパクト（4ドア）と多彩なバリエーションで高級のアシとして活躍した。マリブというのはシェベルのなかの高級グレード。マッスルなSSモデルも存在して長く愛され続けた名モデルだ。



↑リアゲートは手でガラスを下げてから倒す。ラゲッジスペースも広いね。現車は148万円で売出し（レッドライン TEL045・545・9111）

